



# アカデリの ラッキーな一日

ウルスラ ナフラ  
ロブ オーウェン  
訳 畠野あゆみ



幼児期からの  
おうち算数

Early  
Family  
Math



Interactive Story

# 保護者の方へ

**発語の前段階** お子さんが言葉を話したり理解できたりするようになる前から、形、色、比較や量など、目に見えるものを指差し、名前を付けて説明するなどして話しかけましょう。お子さんが言葉を理解し始めたら、たとえば「ボールはどこ？」というように、ある物について尋ね、お子さんに指差しさせてみましょう。もしお子さんが見つけられない場合は代わりに指差しあげてください。

**発語初期** お子さんが言葉を理解し、話し始めたら、簡単な質問を混ぜてください。必要に応じて自由に答えを手助けしてあげてください。たとえばあなたが指差しして「これは赤？」と聞いてもお子さんがわからない場合は、答えを教えてあげます。また、「ブロックを数えて」と指示してもお子さんがどのようにするのかわからなかったら、指差しながら「いち、に、さん…」と一緒に数えてあげてください。

**算数のテーマと単語** このお話には、12までの数え方、色、形が含まれています。練習する単語：1、2から12までの数え方、予想する、除く、色の名前、一番低い、一番高い、似ている、違う。

楽しく読んで話しましょう！ 書かれている質問やコメントはほんの一例に過ぎません。

- 1 回目は赤の質問とコメントを読みます。
- 2 回目は青の質問とコメントを読みます。
- 3 回目は緑の質問とコメントを読みます。

その後はお子さんの興味に合わせて、楽しい方向に話を進めてください。



ある日、アカデリ、ルーシー、アカレーとメアリーは果物を摘みに行きました。

みんなは手を繋いで大きな川を渡りました。

1. 女の子たちの数を一緒に数えましょう。

2. みんなの服の柄を説明してください。無地の服と柄物の服どちらが好きですか？それとも両方好きですか？

3. 友だちどうしてしているために、あるいは友達であることを示すために、手を繋ぐことがあります。この女の子たちはなぜ手を繋いでいるのでしょうか？





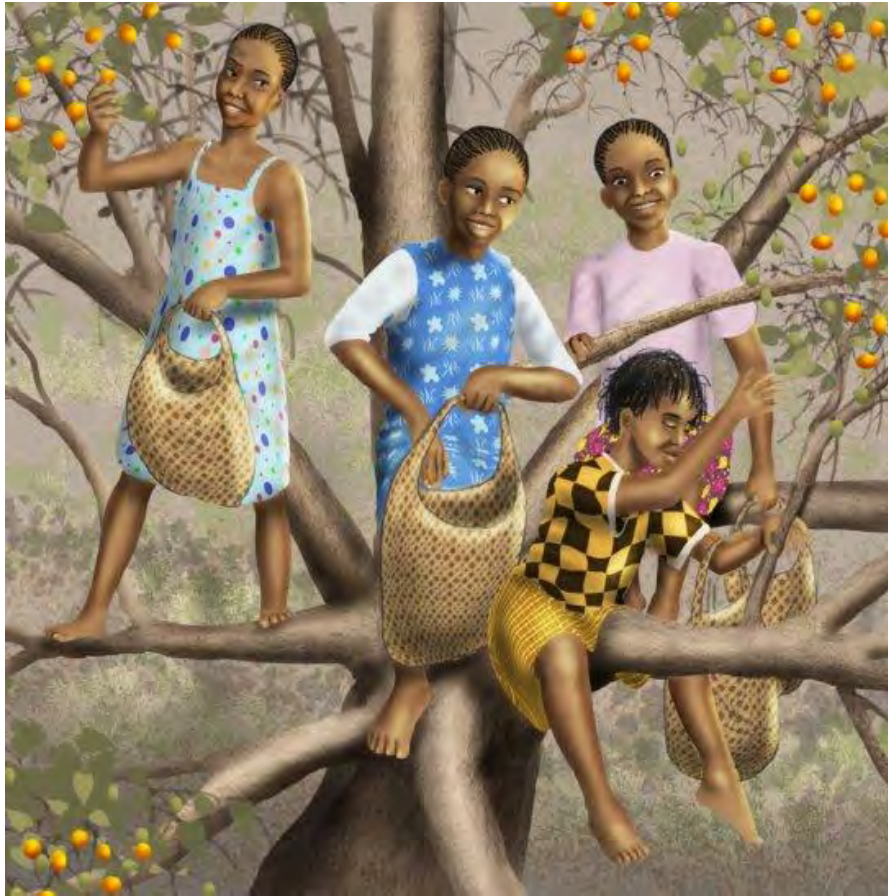
女の子たちはおいしそうな果物が実った木を見つけました。

みんなは目を閉じたまま果物を採ることにしました。

1. 女の子たちが着ている服の色をすべて言ってみましょう。

2. 女の子たちはそれぞれ腕の位置が違います。みんなの腕の位置を真似することができますか？

3. この木の幹から伸びている枝の数を一緒に数えましょう。どの枝を数えるかは自由です。



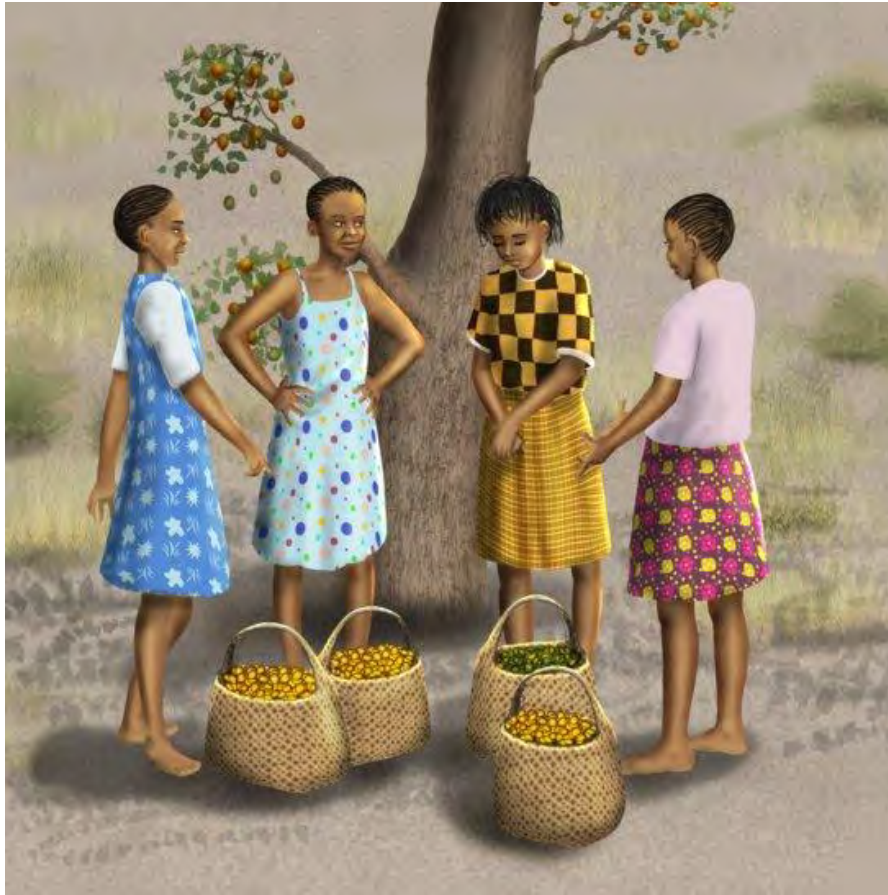
ルーシー、アカレー、メアリーは目をつぶりませんでした。

アカデリだけが目をつぶりました。

1. どうして他の女の子たちは目を閉じなかったと思いますか？

2. 登りやすそうな木ですね。一番強そうな枝を一緒に数えましょう。

3. 目をつぶって遊ぶことはありますか？



みんなが目を開けると、アカデリだけがまだ熟していない果実を採っていました。

1. ひとつのカゴに何個くらい果物が入っているか予想してみましょう。予想とは、ヒントをもとに考えることです。あなたの予想は、あなたが知っている最大の数字より大きいですか？

2. 二つの青いワンピースにはどんな形が描かれていますか？

3. 今まで、みんながルールを守らないゲームをしたことがありますか？どんな気持ちになりましたか？





ルーシーとアカレーとメアリーはアカデリを見て笑いました。3人は家に帰りました。

アカデリは熟れていない果実を捨てて、熟しているものを採り始めました。

1. 4人の女の子がいて3人を除いたら、何人残りますか？
2. 他の人があなたを笑ったら、あなたは怒りますか？それとも恥ずかしくなりますか？相手が意地悪しているとわかっていても、その人たちを無視できましたか？
3. なぜアカデリは残って果実を採ったのでしょうか？



すぐにアカデリのカゴは  
熟れた果実でいっぱい  
になりました。

彼女は一人で大きな川を  
渡っていきました。

1. 果実が落ちた水面にはいくつの  
水しぶきができていますか？
2. 大きな木と一緒に数えましょう。
3. 今まで誰も滑らなかったのに、  
なぜアカデリは川で滑ったと思  
いますか？手を繋ぐ理由は他にもあ  
りますか？



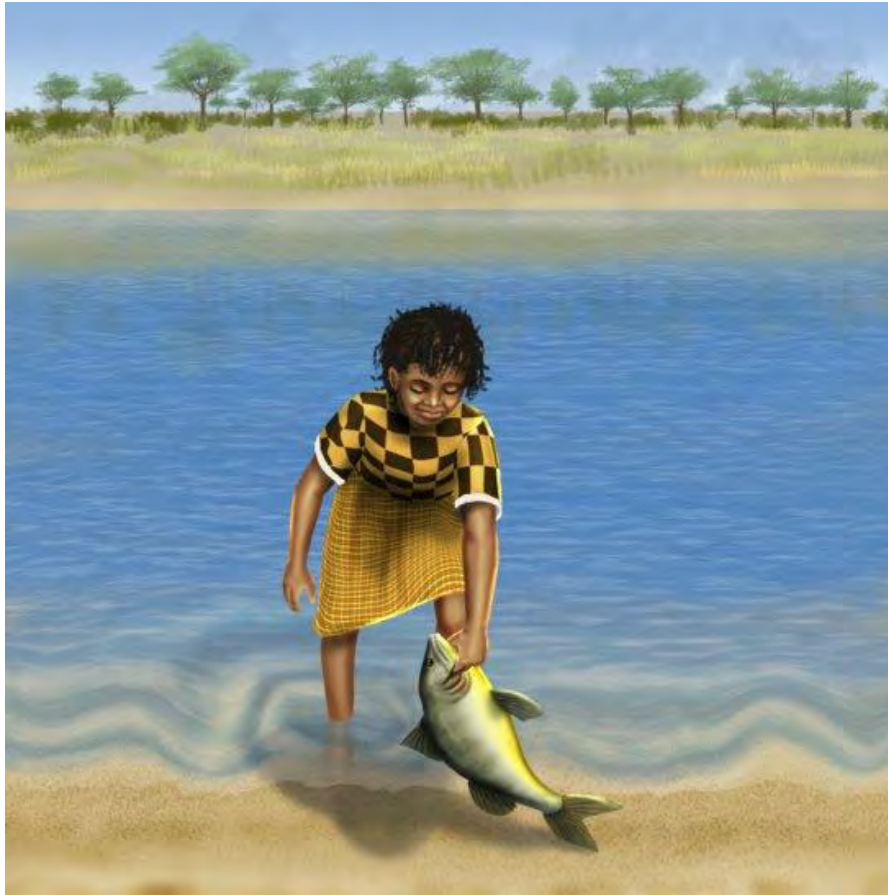


川を半分渡ったところで、アカデリの果実は川に落ちてしまいました。彼女は怒って泣き始めてしまいました。

1. アカデリは水の中で円の真ん中に立っています。円はいくつありますか？

2. 人は時々悲しかったり怒ったりするときに泣きます。あなたは何かをこぼした時に悲しかったり怒ったりしたことがありますか？

3. シャツの市松模様にある黒のマスを数えましょう。



アカデリは大きな魚を見つけ、つかめました。

1. アカデリはカゴをなくしましたが大丈夫でしょうか？アカデリのお父さんお母さんは怒ると思いますか？

2. このお話のタイトルは、アカデリのラッキーな一日です。今のところアカデリの日はどうですか？

3. この魚はアカデリより大きいですか？小さいですか？



アカデリが家に向かって歩いていると、タカが魚をさらっていきました。

タカは魚をつかんだまま飛び去ってしまいました。

1. タカは足の爪で魚をさらいました。何本の爪が見えますか？
2. タカの翼とアカデリのシャツは少し似ています。どこが似ていてどこが違うか説明してみましょう。
3. タカが魚を持って飛び去って行くのを見ながら、アカデリはどんな気持ちでしょうか。

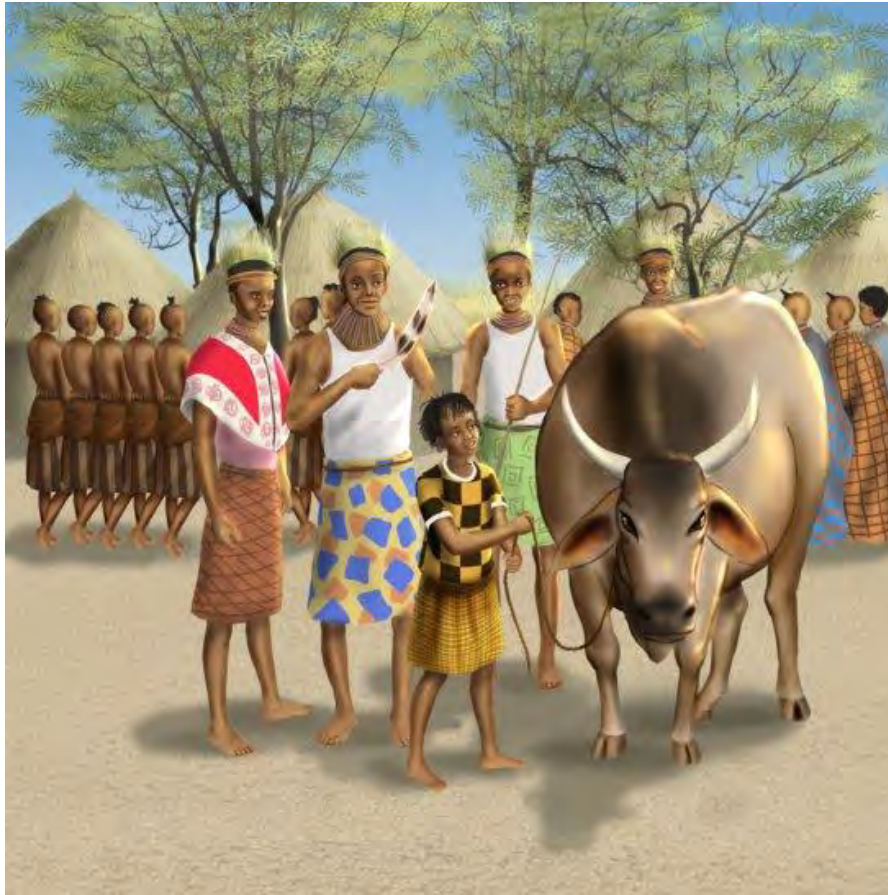




タカはしっほの羽を残していきました。

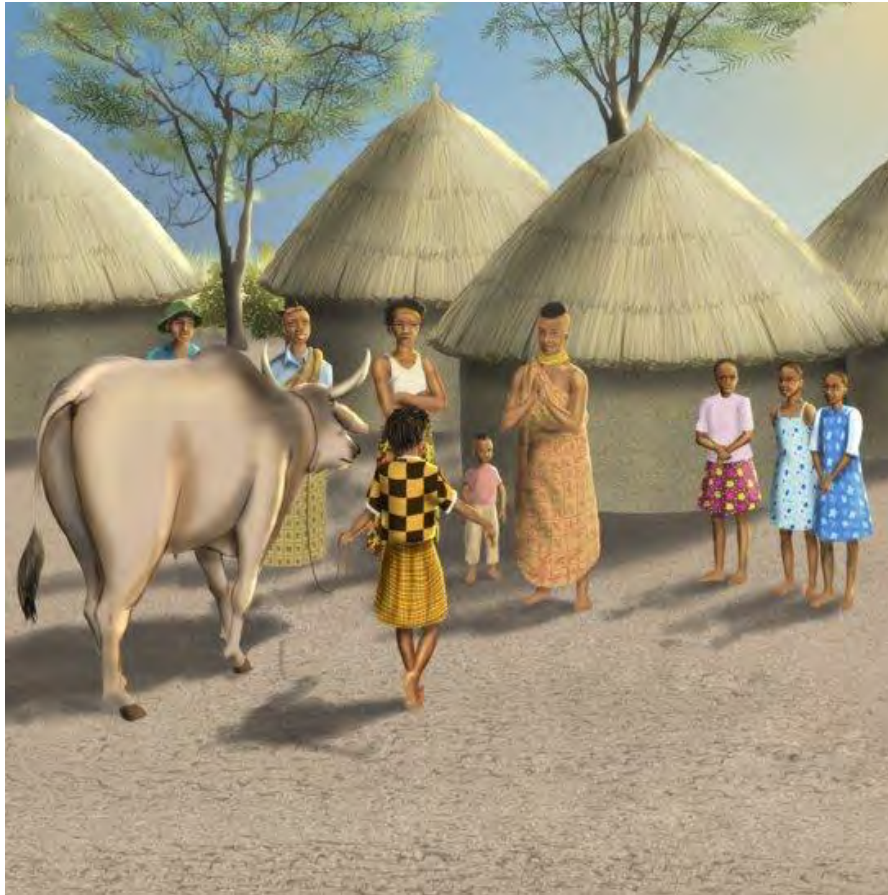
アカデリは羽を拾って、家まで歩きました。

1. この羽にはいくつの斑点がありますか？
2. 羽を見つけたことはありますか？カラフルでしたか？
3. この絵には3種類の植物があります。一番背が高いものと一番低いものを指さしてみましょう。



アカデリは結婚式に出く  
わしました。踊り子たち  
は伝統的な羽の代わりに  
草を頭にのせていました。  
踊り子たちはアカデリの  
羽をもらい、かわりに大  
きな牛をアカデリにあげ  
ました！

1. 頭に黄色の草をのせている人が  
何人いるか数えましょう。
2. その牛と同じ重さにするには何  
人必要か予想してみましょう。
3. なんと、アカデリは羽を牛と交  
換したのです。どうして踊り子  
たちはそんなことをしたのでしょうか？



アカデリは牛と家に帰り着きました。両親と親戚はとても喜びました。ルーシーとアカレーとメアリーは、アカデリに嘘をつかなければよかったと思いました。

アカデリにとってラッキーな一日になりました！

1. 他の女の子たちはどう感じたと思いますか？

2. 誰かに嘘をついたことはありますか？もしあったとしたら、その時、悪い気持ちや恥ずかしい気持ちになりましたか？

3. アカデリの一日の中で、困難だった瞬間の数を数えてみましょう。でも最後はすべてうまくいきましたね。人生にはびっくりすることがたくさんあります。



## Akadeli's Lucky Day

Author -- SimonIpoo

Translation -- UrsulaNafula

Illustration -- RobOwen

Language -- English

Level -- Firstparagraphs

© African Storybook Initiative 2016

Creative Commons: Attribution 4.0

Source [www.africanstorybook.org](http://www.africanstorybook.org)